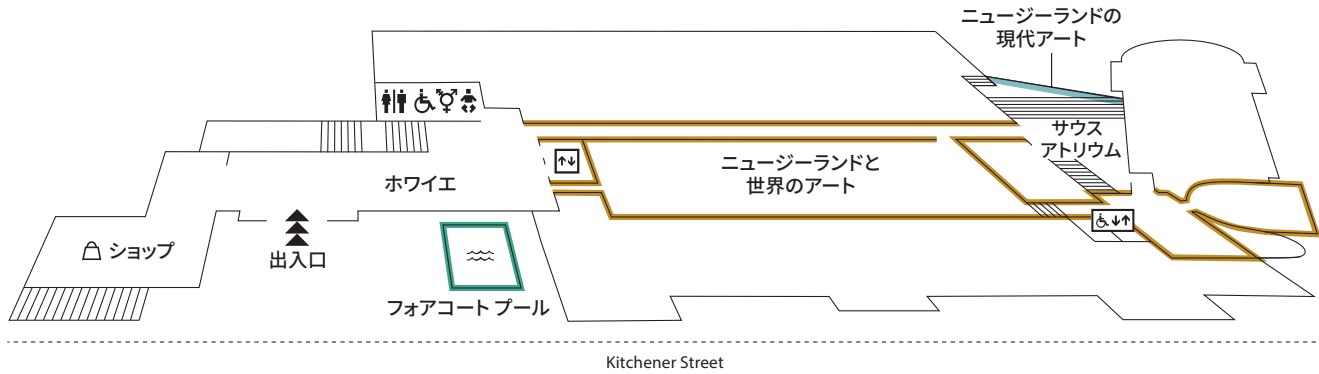


# 館内マップ

ようこそ、オークランド美術館へ。当館には特に決まった順路はありません。気になる方へ進んでみたり、このマップを参照したりしながらお楽しみください。何かご質問等ございましたら、係（アシスタント/カイアラヒ）にお声かけください。

## G階（グランドフロア）



### ● フォアコートプール

アーティスト、ルーベン・パターソンの作品クリスタル・ワカ（カヌー）は、きらめく星の銀河とマオリの伝説をフォアコート・プールに投影しています。

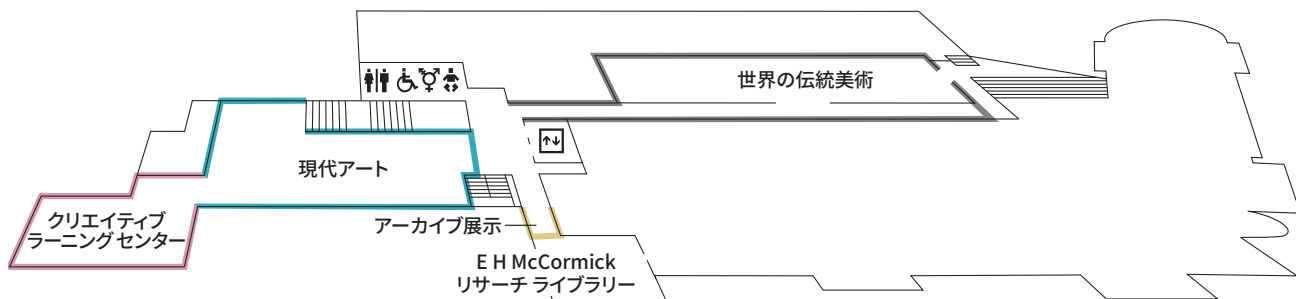
### ● ニュージーランドと世界のアート

肖像画からポップアートまで、歴史と現代が融合した多彩な公共コレクションが並んでいます。19世紀の画家、ゴールディヤリンダウアーが描いたマオリのランガティラ（族長）の油彩もあります。

### ● ニュージーランドの現代アート

サウスアトリウムでは、地元アーティストに依頼したプロジェクトの最新作を展示しています。

## M階（メザニン）



### ● クリエイティブラーニングセンター

アートとは自分を表現することです。タマリキ（子ども）と一緒に新しい素材やアイデアを駆使し、想像の世界を広げてみませんか。

### ● 現代アート

広々としたノース・アトリウムの展示は定期的に入れ替わっています。マヒ・トイ（レジデンス・アーティスト）やパフォーマンス、サイトスペシフィックなど、何が見られるかお楽しみに。

### ● アーカイブ展示

スケッチ、ノート、写真、個人的な手紙など、当館の所蔵品から展示しています。

### ● 世界の伝統美術

ジェンダーやセクシュアリティとの向き合い方は時代とともに変遷してきました。ヴィクトリア朝時代のコレクターが収集した官能的な作品を改めて見てみると、考えるきっかけになるかも知れません。



リフト



ベビー用更衣室



クローク



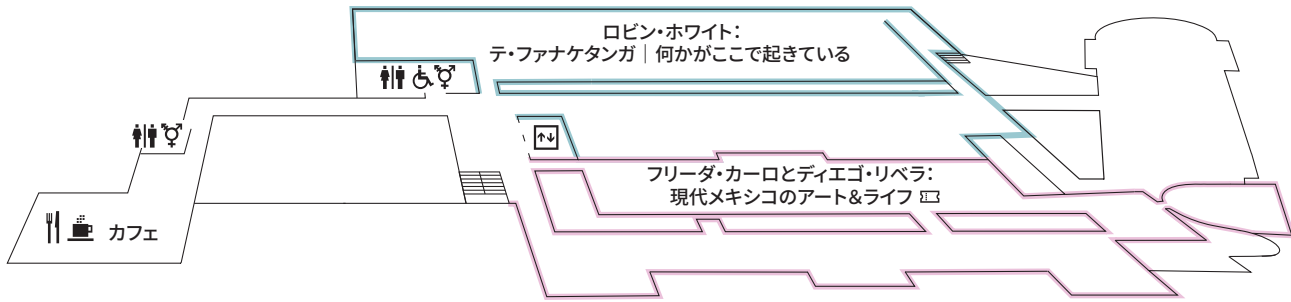
お手洗い



インフォメーション



チケットが必要です



● フリーダ・カーロとディエゴ・リベラ ㊦  
1月22日まで

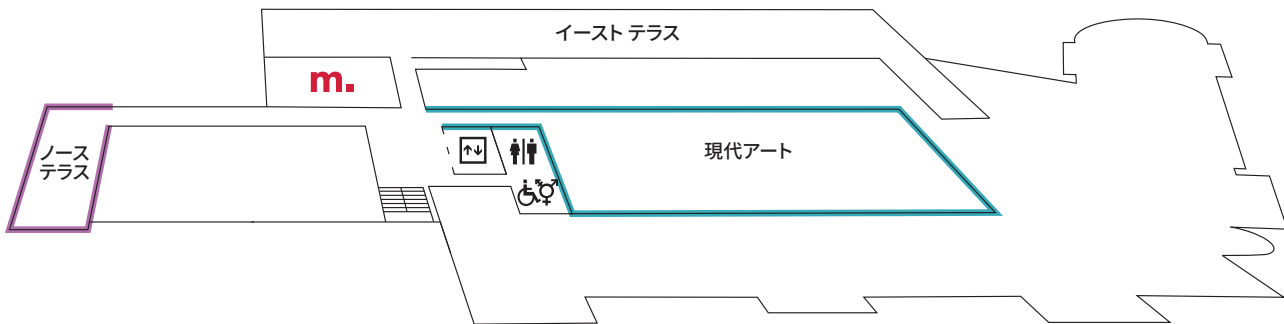
文化界でも代表的な存在に迫ってみませんか。フリーダ・カーロの絵画、夫であるディエゴ・リベラの作品、そして彼らと交流のあった著名な芸術家たちを通して、アートと愛、人生にまつわるすばらしい物語をご紹介します。

● ロビン・ホワイト  
1月30日まで

ニュージーランドでも特に名高いアーティスト、ロビン・ホワイトの作品はとて見応えがあります。ファナウ(家族)、友人、風景、家などを題材にした自伝的な展示です。

● テートからの光:1700年代から今に至るまで ㊦  
2月25日(土)より

このフロアでは、光の魔法と美にフォーカスした展示が公開されます。油彩画、銅版画から、大掛かりな蛍光灯の彫刻、部屋いっぱいの没入型インスタレーションまで、光を追求した作品が集まります。光が芸術家に与える永遠の影響力が浮かび上がってくるでしょう。



● 彫刻のテラス

屋外スペースに出て、すぐ近くから、そして様々な角度から作品を鑑賞することができます。

● 現代アート

1970年代から今日までの住居建築に、アーティストはどう応じてきたのでしょうか。「家」という素材と心理に取り組んだ作品を探ってみてください。

## 設備とサービス

最大限にお楽しみいただくために

より充実した体験にする方法はたくさんあります。詳しくは係(アシスタント/カイアラヒ)に問い合わせるか、ウェブサイト [aucklandartgallery.com](http://aucklandartgallery.com) をご覧ください。

ショップ

タマリキ(子ども)のおみやげやお買い物用のバッグを買ったり、出展アーティストのサポートとして商品を購入したりできます。

カフェ

ブク(お腹)にカイ(食べ物)を入れなくなったら、館内1階のカフェへ。コーヒーや紅茶を飲みながらひと休みしたい時にもどうぞ。お腹を空かせたファナウ(家族)のために、様々な食べ物や飲み物をご用意しています。

メンバー募集中

私たちと一緒に、アートと人々をつなぐアロハ(愛)ある活動をサポートしませんか。メンバーになると、アートやアーティストに親しむ会員限定イベントに参加したり、カフェやショップでお得に買い物できたりします。クリエイティブなコミュニティを支援することが励みになるでしょう。

記載の情報は印刷時点のもので、最新の情報については係にお問い合わせください。

## ご来館の皆様へお願い



写真を撮る場合はフラッシュを使わないでください。撮った写真をシェアする際は #aucklandartgallery でタグ付けを。



リュック、バッグ、傘などはクローク(無料)に預けてください。



カイ(食べ物)や飲み物は持ち込まないでください。



目で楽しみ、タオンガ(宝物)には手を触れないでください。



ここはすべてのファナウ(家族)を歓迎し、安全に過ごしていただく場所です。思いやりを忘れずに。何か問題点などございましたら、係にお伝えください。